

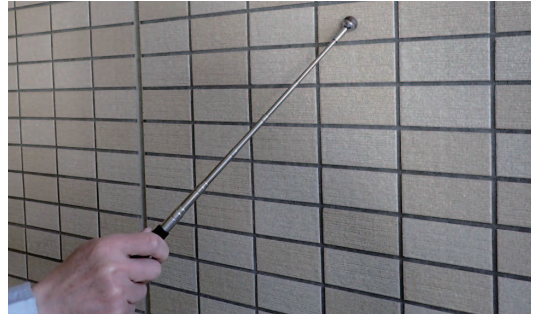
MUS工法

安全確実、低公害(騒音問題等) 経済的、美観性を兼ね備えた外壁補修工法

無振動ドリルにより外壁面の直接穿孔を行い、注入口付アンカーピンにより固定
エポキシ樹脂により水密性、気密性を維持し、
仕上げとして近似色に調色した化粧キャップにより作業跡を目立たせないメイク・アップ工法

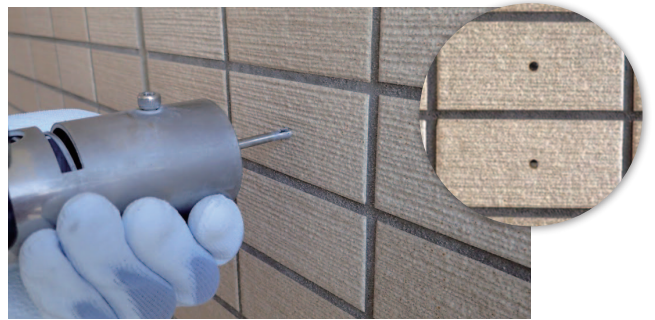
① 浮き部調査

テストハンマー等で打診し、浮きの状況と範囲を調べてマーキングする。



② 穿孔

一段掘り:穿孔の深さは、選定したアンカーピンの長さより5mm程深く穿孔する。
二段掘り:タイル表面より3mm程度、深く穿孔する。



③ アンカーピン固定

穿孔箇所にアンカーピンを挿入し、専用打込棒を用いてアンカーピンを固定する。
アンカーピンの種類は仕上げ層の厚さプラス25mm~30mmの長さのものを選定する。



④ 注入作業

固定されたアンカーピンの注入口よりエポキシ樹脂(JIS A 6024)を適切な圧力を保ち徐々に注入する。



⑤ 仕上げ

エポキシ樹脂注入終了後、化粧キャップを取付け、仕上げを行う。

